

決算発表・補足説明資料

(平成25年5月期・通期決算)

DAITO **ダイト株式会社**

決算発表・補足説明資料

平成25年7月9日

ダイト株式会社

(証券コード 4577)

平成25年5月期・通期連結決算の概要

I 平成25年5月期の概況について

医薬品業界におきましては、政府による医療費抑制のためのジェネリック医薬品の使用促進などが引き続き行われ、国内外における企業間競争の激化や統合再編の動きもみられ、厳しい経営環境での推移となりました。

原薬では、一部の既存品目の伸び悩み等がみられたものの、血管拡張剤原薬、解熱鎮痛剤原薬及び抗アレルギー剤原薬などのジェネリック医薬品向け原薬の販売が順調に推移いたしました。

製剤では、医療用医薬品において、国内大手医薬品メーカーからの製造受託が減少したものの、新規薬価収載品目も含めた自社開発のジェネリック医薬品の販売が順調に推移いたしました。また、一般用医薬品においては、前期に新規製品の販売があった事及び市場自体の伸び悩み等の影響もあり厳しい状況で推移いたしました。

健康食品他につきましては、新商品の販売等により、堅調に推移いたしました。

II 連結損益の状況

① 損益実績

(百万円)

	平成24年5月期		平成25年5月期		対前期比較		平成25年5月期・通期計画		
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%	金額	%	達成率
売上高	27,151	100.0%	28,956	100.0%	1,805	6.6%	28,000	100.0%	103.4%
売上原価	21,493	79.2%	23,028	79.5%	1,535	7.1%			
売上総利益	5,658	20.8%	5,928	20.5%	270	4.8%			
販管費	3,031	11.2%	3,249	11.2%	218	7.2%			
営業利益	2,626	9.7%	2,678	9.2%	52	2.0%	2,400	8.6%	111.6%
営業外収益	146	0.5%	109	0.4%	△ 37	-25.0%			
営業外費用	200	0.7%	247	0.9%	47	23.4%			
経常利益	2,572	9.5%	2,541	8.8%	△ 31	-1.2%	2,350	8.4%	108.1%
特別利益	10	0.0%	129	0.4%	119	1199.5%			
特別損失	128	0.5%	62	0.2%	△ 66	-51.1%			
税引前利益	2,454	9.0%	2,607	9.0%	153	6.3%			
当期純利益	1,389	5.1%	1,786	6.2%	397	28.6%	1,380	4.9%	129.4%

* 連結子会社数 3社 (大和薬品工業(株)、Daito Pharmaceuticals America, Inc.、大桐製薬(中国)有限責任公司)

* 返品調整引当金戻入額及び繰入額は、売上原価に含めております。

* 連結決算は、当該期で6期目。

② 品目別売上高

(百万円)

	平成24年5月期		平成25年5月期		対前期比較		平成25年5月期・通期計画		
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%	金額	%	達成率
原薬	16,008	59.0%	17,296	59.7%	1,288	8.0%	17,300	61.8%	100.0%
製剤	10,803	39.8%	11,272	38.9%	469	4.3%	10,300	36.8%	109.4%
健康食品他	340	1.3%	386	1.3%	46	13.7%	400	1.4%	96.5%
合計	27,151	100.0%	28,956	100.0%	1,805	6.6%	28,000	100.0%	103.4%

III 設備投資の状況

(百万円)

	平成24年5月期	平成25年5月期	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額(発生ベース)	2,832	2,008	△ 824
無形固定資産の投資額(")	286	30	△ 256
合計	3,118	2,038	△ 1,080

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 原薬製造設備等	683	第五原薬棟の余積工事ほか
・ 製剤製造設備等	412	生産品目の増加対応

IV 減価償却費の状況

(百万円)

	平成24年5月期	平成25年5月期	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	2,189	2,447	258
無形固定資産等	81	122	41
合計	2,271	2,569	298

平成26年5月期・通期連結決算の予想

平成26年5月期の見通し及び通期連結業績予想については、以下のとおりであります。

医薬品業界では、政府による医療費抑制の一環としてのジェネリック医薬品の新たな使用促進策により、引き続きジェネリック医薬品市場の拡大が見込まれる一方で、業界内の各分野における企業間競争の更なる激化等により、経営環境がますます厳しくなることが予想されます。

当社におきましては、ジェネリック医薬品向け原薬について、既存品目の全般的な伸長と新規収載品目の販売開始による販売増加を見込んでおります。製剤については、製造受託において一部受託先の内製化等の影響を受けるものの、原薬と同様にジェネリック製剤の販売増加が見込まれ製剤全体としては販売増加を見込んでおります。

I. 連結損益の予想（通期） (百万円)

	平成25年5月期		平成26年5月期 予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
売上高	28,956	100.0%	31,000	100.0%	2,044	7.1%
営業利益	2,678	9.2%	2,750	8.9%	72	2.7%
経常利益	2,541	8.8%	2,700	8.7%	159	6.3%
当期純利益	1,786	6.2%	1,670	5.4%	△ 116	-6.5%

II. 品目別売上高（通期） (百万円)

	平成25年5月期		平成26年5月期 予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	17,296	59.7%	18,500	59.7%	1,204	7.0%
製剤	11,272	38.9%	12,100	39.0%	828	7.4%
健康食品他	386	1.3%	400	1.3%	14	3.6%
合計	28,956	100.0%	31,000	100.0%	2,044	7.1%

III. 設備投資の状況（通期） (百万円)

	平成25年5月期	平成26年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額(発生ベース)	2,008	2,520	512
無形固定資産の投資額(")	30	180	150
合計	2,038	2,700	662

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 原薬関係 新原薬工場の建設	600	大和薬品工業(株) (総投資額1,100)
・ 製剤関係 製剤工場の建設	160	大桐製薬(中国)有限責任公司 (総投資額800)
・ 製剤関係 製剤・包装製造設備の増強等	900	レーザー印刷機(252)、新製品対応(307)ほか

IV. 減価償却費の状況（通期） (百万円)

	平成25年5月期	平成26年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	2,447	2,350	△ 97
無形固定資産等	122	100	△ 22
合計	2,569	2,450	△ 119

以上